



# 夢と生きる力を育む教育環境の整備

- ・ 令和の日本型学校教育を実施していくには、教員がきめ細かく子どもに関わることができ、教育環境を整えることが不可欠。一層の定数の改善や加配の充実を図りたい。
- ・ 教員が持てる力を最大限に発揮できる働き方改革を進めるため、多彩な人材の参画拡充を図りたい。

【提案・要望先】文部科学省

## 1. 提案・要望内容

### (1) 新たな教育内容や個別最適な学びの実施、多様な教育課題への対応

#### ○ 少人数教育の推進と専門性の高い授業づくりのための教員の配置拡充

- ・ 少人数教育推進のための定数改善  
(小学校における加配定数からの振替によらない基礎定数化、中学校および高等学校における35人学級編制の実現、更なる少人数学級編制の検討等)
- ・ 小学校における教科担任制の導入に伴う、実施教科、学校規模等を踏まえた専科指導体制の拡充

#### ○ 子どもの多様な教育課題に対応する専任教員の配置拡充

- ・ いじめや不登校、特別支援を要する児童生徒への対応に係る指導体制を充実するための専任教員の拡充
- ・ 教育相談機能充実のための養護教諭の複数配置基準の改善

#### ○ 食育充実のための栄養教諭の配置基準の改善

### (2) 子どもと向き合う時間の充実（教育効果を高める働き方改革推進）

#### ○ 多彩な人材の参画による学校の教育力の向上

- ・ コロナ禍への対応にとどまらず働き方改革の推進に向けた支援スタッフの拡充  
(スクール・サポート・スタッフ、部活動指導員、学習指導員等の拡充)
- ・ 校務運営の充実に向けた共同事務のための事務職員加配の拡充
- ・ 学校図書館機能の充実のための学校司書の定数化

## 2. 提案・要望の理由

### (1) について

きめ細かく専門性の高い教育の実現に向け、35人学級編制の一層の拡大など少人数教育の推進や、小学校における教科担任制の導入に伴う専科指導体制の拡充が必要。また、いじめや不登校、特別な支援を要する児童生徒への対応等、多様な教育課題に対応するためには、それぞれの課題に専任する教員や、教育相談機能充実のための養護教諭の配置を拡充する必要がある。さらに、給食管理のみならず、教職員や家庭、地域と連携・調整を図り、学校内外における食に関する指導の中核を担う栄養教諭について配置の充実を図る必要がある。

### (2) について

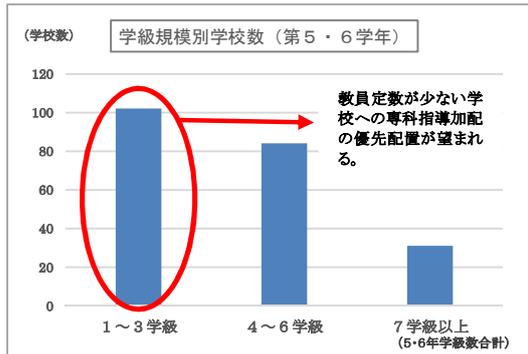
教員が子どもと向き合う時間を充実させるためには、学校における働き方改革の推進が必要。スクール・サポート・スタッフや部活動指導員等の活用など、教員と支援スタッフや地域の人材が連携・分担して一つのチームとして校務を行う体制を整備し、多彩な人材の活躍により、学校の教育力の向上を図ることが必要。

## (本県の取組状況と課題)

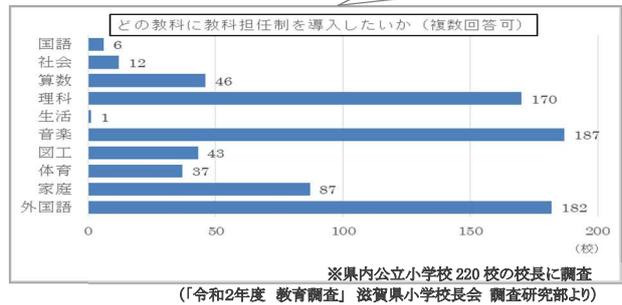
本県は、いじめや不登校、学力、体力の向上、特別支援教育などの課題を総合的に解決するために、少人数学級編制を小中学校全学年で実施するとともに、**個に応じた習熟度別学習指導の取組を進め、一定の教育効果を挙げている**。しかし、依然として教育課題が多く、**特にいじめなど問題行動の低年齢化が深刻な状況**。また、小学校高学年における教科担任制の導入を控える中、**教科指導力の向上に向けた体制の拡充**が求められている。

他府県から、多くの子育て世代が転入してきている中、県民に信頼される教育を進めるため、最大の教育資源である教員が、最大限に教育力を発揮できる教員配置を進めることが喫緊の課題である。

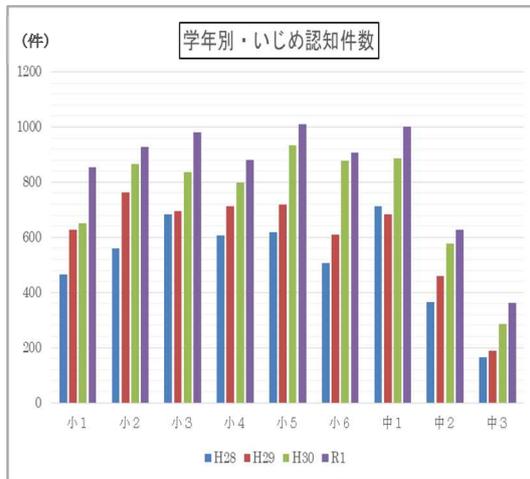
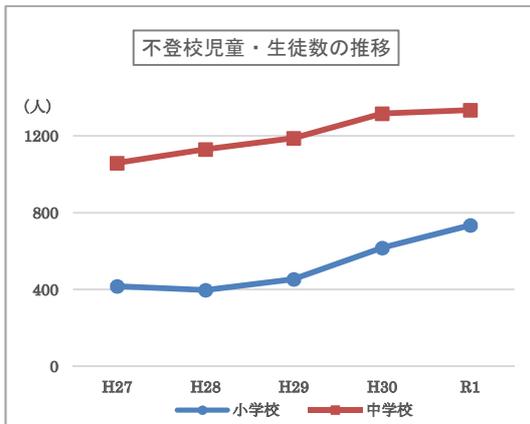
### 専科指導体制の拡充が必要



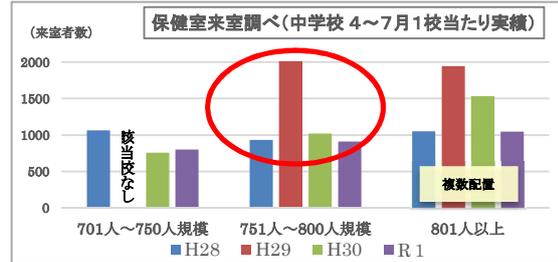
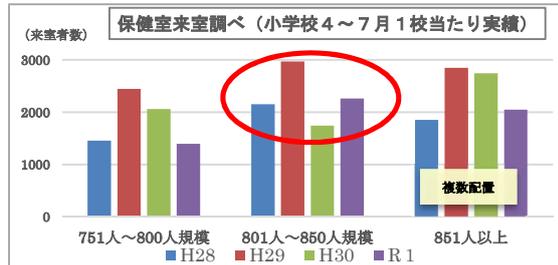
理科や外国語科のほか、音楽科、家庭科等、技術的な専門性が求められる教科の配置要望が高く、弾力的な教科設定が求められる。



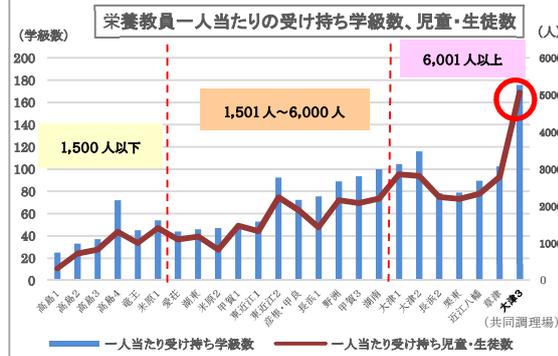
### 不登校、いじめへの継続的な対応が必要



### 養護教員・栄養職員の配置基準の改善が必要



複数配置校と変わらない対応を迫られている



担当：教育委員会教職員課人材育成・働き方改革係 小中学校人事係  
TEL：077-528-4536 077-528-4534